

川上社長 年頭挨拶

明けましておめでとうございます。  
昨年一年間、本当にご苦労様でした。

今年は元日が日曜日でしたので、何時もの年より  
休みが取れた方が多かったのではないかと思います。  
全員が休めればよいのですが、近年は盆正月関係なく営業を行うところが多  
なっているため、それを支える当社のような運送業界に所属する者にとっては、  
盆正月とはいえ特別に休める日ではなくなっているのが現状です。

さて、社長になって初めての年頭あいさつになります。

まずは昨年の営業結果を報告します。

概数で売り上げ、32億6千万円 前年度より3,000万円のマイナス  
経常利益、1,560万円 (0.5%)  
その他の特別損益を加算して、税引き後に3,700万円が残りました。

軽油価格が低かった分、もっと多く利益が出てもおかしくは無かったのでしょ  
うが、昨年度は出来る時にやっておくと、年頭のあいさつで浦尾会長が言っ  
ていましたように、長距離部門の拘束時間短縮を実行し、売り上げを犠牲にし  
ました。また、全社員を対象に人間ドック、脳ドック受診するなど、積極的に業  
務改善を行う事にお金を使いこのような数字となっています。

このような事は、他の会社では後回しになっているようですが、何処の会社で  
も「やった方がいいよな」と考えている事を大成運輸は一足先に取り組んでい  
るものです。

何か、「あれやれ」「これやれ」と管理が厳しくなったような気がするかも知れ  
ませんが、会社はトラックを安全に走らせる責任がありますし、それを運転す  
る方、補佐する方全ての方に健康に働いていただく責任もあります。



.....

どんなに良い性能のトラックも、整備し、ドライバーがハンドルで方向を決めて、アクセルで速度を調節し、ブレーキを踏んで止めなければなりません。自動運転が話題に上っていますが、実現までにはまだ時間がかかりそうですので、それまでは皆さんの手足が頼りです。

そして手足を確かに働かせるために、皆さんは健康で有る必要があります。心と体の健康はプロドライバーの第二の免許です。

年末より無呼吸症候群の検査も行っていますが、これもそのような考えの基に行っているものですから、検査で治療を受けるように指導された方はしっかりと治療を行ってください。よろしくお願いします。

また、安全に車を走らせるという点では例えばポケモン GO が問題になっており、死亡事故が発生していますね。これは、防げる事故であったかどうかと皆さんに聞くと、全員が防げた事故だと答えるでしょう。実際に事故を起こした方に聞いても同じ答えだと思えますよ。

じゃあ何で運転中のスマホが無くならないのかと疑問ですが、その人にとっては、少し前を見ないくらい大丈夫と思うのでしょう。危険を感じる感覚には個人個人違いがありますからね。

ですから、会社はどれ位が危険かを問うているのではなく、これは駄目だと決めているのです。

「全員が防げた事故だ」と思われる事故を会社は防ぐ責任があるからです。スマホの画面を見ている間は、目の前の人や物を見つけられないのですから、自殺するようなもので、また誰かを殺しに行っているのです。

皆さんの家族がこのような車に殺されたら許せますか。このような自分の身勝手に他人の命を危険にさらす者は、大成のプロドライバーとして、免許が無いものと見なします。

近頃は、高齢者がアクセルとブレーキを踏み間違える事故が目立って来ています。

この方たちも運転免許証があり、車を公道で動かす事は許されていますが、安全に車を動かせるかどうかは、あくまで自己の責任において判断しなくてはなりません。

自己の責任だからこそ、万一事故を起こした場合は法律により裁かれることとなります。

2017年度の当社の安全スローガンは

『心も身体も健康で、守ろう「安全」わたしから』

にしました。

例年、この後の新年会の講話は「交通安全」について行っていたのですが、今年は心と体の健康についての話を当社産業医所属会社代表の方をお願いしております。

最後に

私の考え方は、シンプルで

「第一に、会社を続けて行くことを考える事で、皆の生活を守っていく。」

です。皆、上司・同僚・後輩と、この会社を通じての仲間です。

皆さんは、会社を第一に考えるというより生活の糧を得るために会社に来ている方が、ほとんどではないかと思います。

当然の順番です。皆さんが大成運輸に勤めていれば、自分または家族を守っていけると信頼し、それを失いたく無い気持ちが大きい事が大成運輸のモラルを維持し、結果それが社風になっているように感じています。

これまで安心して働いてくれていた方の中には、昨年11月に私が社長に就任し、今までのように安心して働けるのだろうかと心配する方もいるでしょうが、会社には浦尾会長が変わらず出て来ており、何も大きく変わることは有りません。私が正しいと思った方向が、見間違いかを、見てくれていますので、安心してください。

私の仕事としては、財務関係はこれまで同様会長が見てくれていますから、現場の実務において運行効率を上げて行くこと、人材を育成して行くこととなります。

運行効率の向上においては、運行管理を理解していただけないお客様との交渉が大きな障害になりますので、このようなお客様とは取引を遠慮していただき、皆さんの安全に協力していただける会社のために尽力していきます。

また、働ける時間は年々限られて来ていますので、その限られた時間内での荷待ち・荷卸しの待機時間の短縮を行わないと、皆さんにスピードを抑えるように言っても拘束時間の短縮は計れませんので、各所属長と積極的に顧客との話し合いの場を作っていきます。

軽油価格が少し上昇してきます。軽油高はどの会社にも平等に降りかかるもので、無視は出来ませんが、無駄なアイドリングなどは減らしていきたいですね。

人材育成については、管理職候補を育成して行きます。  
これからも大成運輸を継続するためには、新しい感覚が必要になってきています。過労による自殺者が出た「電通」のような大企業でも、昔ながらの厳しいやり方が「頑張っている」事の代名詞で、その感覚から抜け出せないために、不幸な事が生まれています。

私は「働きやすい会社」を目指して行きます。  
そのために、お互いの立場でこの一年間「責任」を果たしていきましょう。

よろしくお祈りします。



川上社長 年頭挨拶